

絵本

絵本の読み聞かせとは・・・？

想像力・知識・知恵などを育ててくれるとともに、たくさんの疑似体験や追体験が詰まっています。お父さんやお母さん、そして周囲の人たちの語りかけや肌のふれあいなどで、少しずつ言葉や動作を覚え、理解を深め、自分で表現できるようになっていきます。

読み聞かせのポイント なるべくシンプルに、ゆっくりと

絵本を読んでもらうと、文字よりも絵を一生懸命見ようとする子どもがいます。絵の中には文字には書かれていないエッセンスが盛り込まれています。子どもたちが絵を端から端まで見られるくらいの間を作ると、その中で想像し、次に期待する気持ちが生まれます。絵本は読み手が思っているより一呼吸ゆっくり読み聞かせ、それぞれの子どものタイミングに合わせてみましょう。

さくらんぼ新聞

号 外 3

2014.7



お子様達が大好きな絵本「だるまさん」シリーズ。
この絵本を読むと、とても喜びます。
フェルトを使って、ペープサートを作り、お子様達と、楽しんでいきます。



毎月行われる保護者様参加の行事「さくらんぼ会」では、大型絵本の読み聞かせをし、保護者様と一緒に絵本の世界を楽しんでいます。

